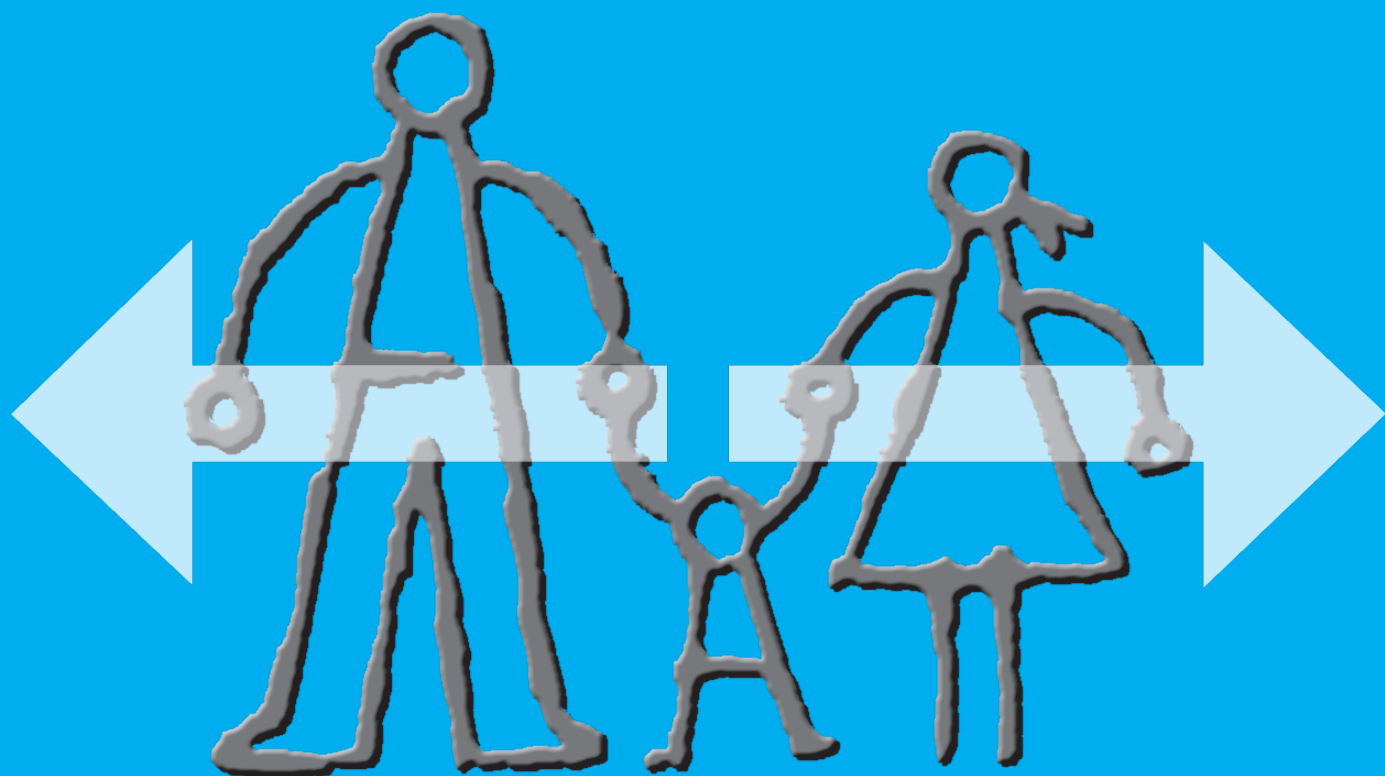


通行者のための

安全ガイド

JADA
全国自動ドア協会



自動ドアを正しく ご利用いただくために

自動ドアを安全・快適にご利用いただくために
「自動ドアのしくみ」、「正しい通り方」、「守っていただきたいこと」を
ご理解いただきますようお願いします。



“ぶつからない” “はさまれない”

1

かんぜん

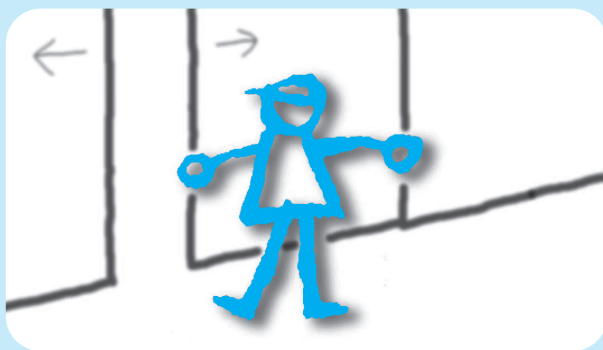
ひら

つうこう

ドアが完全に開いてから通行しましょう。

ドアが完全に開いたことを確認してから通行しましょう。

無理な通行は事故のもとになります。



2

こ

かけ込むのはやめ

センサーが人を検出してもドアはすぐには開きません。かけ込むとドアにぶつかったりして危険です。かけ込むのはやめましょう。



4

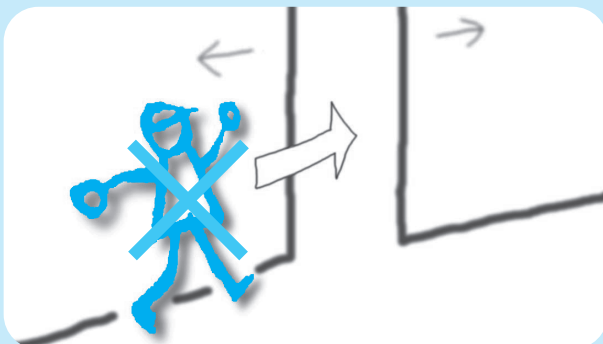
なな

はい

ドアに斜めから入るのはやめましょう。

ドアの斜めや真横から進入すると、ドアの開閉のタイミングが遅れドアに追突するおそれがあります。

ドアの正面から真直ぐに入るようにしましょう。



6

じどう

まわ

あそ

自動ドアの周りで遊ぶのはやめましょう。

自動ドアの開閉を面白がって遊んでいると、ドアや戸袋に体や手を挟まれるおそれがあります。遊ぶのはやめましょう。

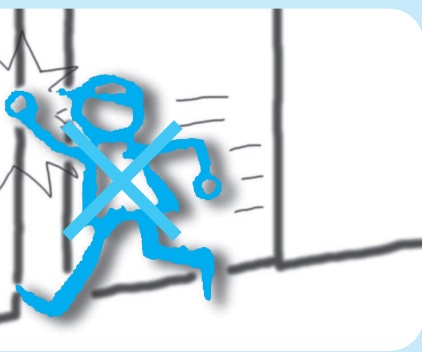


通行中のご注意

自動車が急ブレーキを掛けても閉じかけている自動ドアも急に無理な通り抜けはドアに接触してドアが開いたことを確認してから通行してください。

“ころばない”ための7つのポイント

ましょう。



3

あいだ た ど

ドアの間に立ち止まらないようにしましょう。

開いたドアの間に人が立ち止まるとセンサーが検出しないことがあり、ドアに挟まれるおそれがあります。立ち止まりはやめましょう。

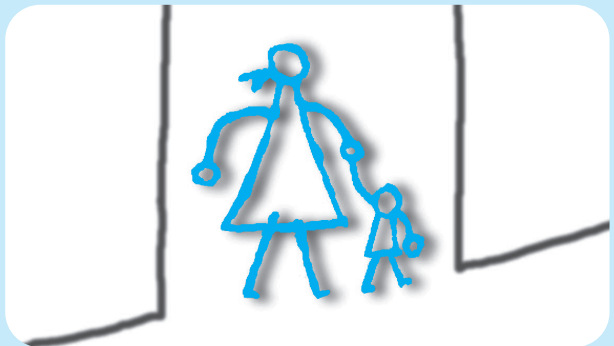


5

ちい こ て とお

小さい子どもは手をつないで通らしましょう。

小さな子どもやお年寄り、お身体の不自由な方が通行する場合には、周囲にいる方が、付き添いましょう。



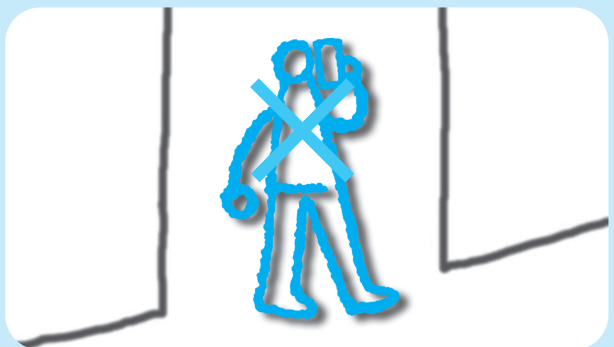
7

つうこうちゅう

しょう

通行中のスマートフォンの使用はやめましょう。

通行中にスマートフォンを使用すると前方が不注意となり、大変危険ですので、やめましょう。



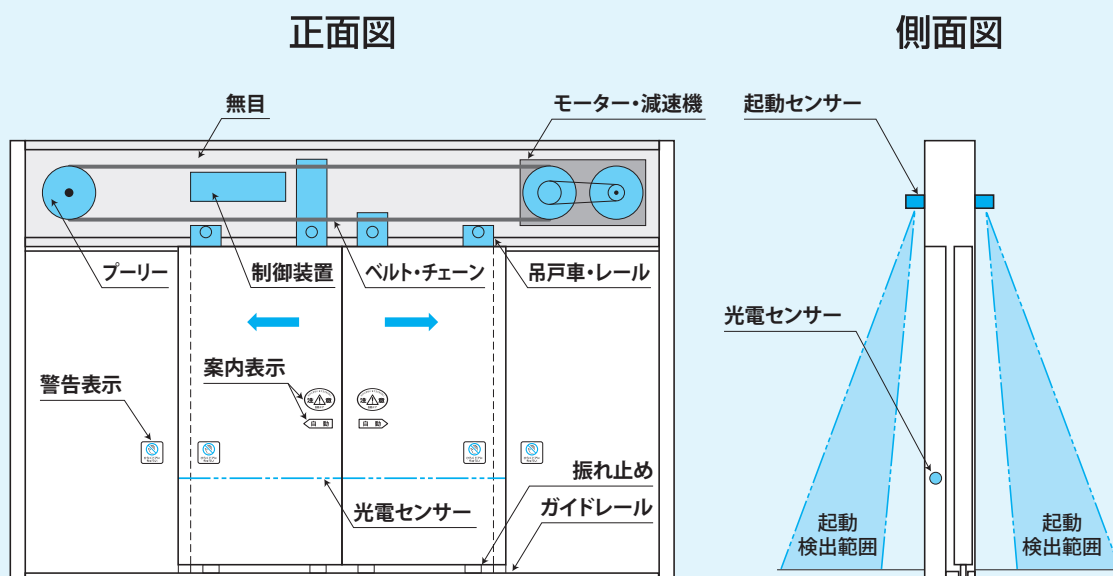
も急に止まらないように、
には止まりません。
する恐れがあり危険です。
から通行しましょう。

自動ドアのしくみ

自動ドアは、起動センサーが通行者を検出すると、制御装置へ信号を送り、その信号を受けてモーター・減速機がベルト・プーリーを動かし、ドアが開きます。

そして、起動センサーが通行者を検出しなくなると、あらかじめ設定されたタイマーが切れてから、ドアは閉まり始めます。

光電センサーは、ドア走行部での立ち止まりによる衝突を防止するセンサーです。



● 建物管理者の皆様へお願い



通行者の皆様が自動ドアを
正しくご利用いただくために

「案内表示」
「警告表示」

の貼り付けが重要となりますので、
ご協力くださいますようお願いいたします。

全国自動ドア協会 (Japan Automatic Door Association) とは、自動ドアの製造およびその販売会社で構成され、社会に快適で安全な自動ドアを提供することを目的とした民間の団体です。

2017年3月に自動ドアの安全規格「JIS A 4722 歩行者用自動ドアセット-安全性」が制定されました。全国自動ドア協会では、JIS A 4722に準拠した安全ガイドブックを発行し、自動ドアの更なる安全性の向上に向け、JIS規格の要求事項を満たす自動ドアの設置を推奨しています。

JADA
全国自動ドア協会

〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18
TEL 03-3436-3287 FAX 03-5473-9576
Eメール：jadainfo@pastel.ocn.ne.jp
URL：http://jada-info.jp

通行者用「安全ガイド」
1999年12月 初版
2022年11月 四版 第一刷